

新聞掲載

奄美新聞 R6.9.29

大好きな東城小学校



東城小 3年 重丸 結愛

わたしは、1年生に入学する時に、奄美大島に引っこしてきしました。初めて住む町、初めての小学校にわくわくドキドキしていたのを今でもおぼえています。私が通う東城小学校は、山や海にかこまれた自然いっぱいの学校です。授業中も、動物や虫たちの鳴き声がよくきこえてきます。お兄さんやお姉さんたちもとても優しく、いつも三味線や島唄のことをていねいに教えてくれます。そしてみんな仲が良く、ドッジボールや折り紙をして楽しく遊んでいます。また、先生や地域の人たちもまとったことや分からないことを優しく教えてくださいます。そんな東城小学校がわたしは大好きです。これからも、たくさんの友達や先生、地域の人たちといっしょに、楽しく元気に学校生活をおくっていきたいと思っています。そして、島唄や三味線など奄美でしか学べないものをたくさん練習していきたいと思います。

僕の集落



東城中 2年 榊 真太郎

ぼくの住んでいる和瀬集落には、素敵な魅力がたくさんあります。

一つめは、皆仲がよく、明るいことです。僕は人と話すことが苦手でしたが、集落の明るい人たちと話すことで、話すことが楽しく感じられるようになりました。

二つめは、優しい人ばかりだということです。僕は市民清掃の時にけがをしたことがありますが、そのとき、みんなが心配して絆創膏や消毒液をつけてくれました。

三つめは、皆が活動的だということです。船を出したり、釣りに行ったり、年齢を問わず元気で、一緒にゴルフをしたことがありますが、ホールインワンや二打で入れるなど、僕よりもはるかに上手でした。

これからも、地域の一員として、地域の人とふれあい、話をしていきたいです。